

その人らしい育ちを支援する 作業療法

～ えんりっちでの取り組みを通じて ～



EnRich合同会社 代表社員
作業療法士 中川瑛三
(感覚統合認定セラピスト)

前職：グレーゾーン専門のクリニック

乳児期

- 乳児クラス(姿勢・運動、コミュニケーション、離乳食)

幼児期

- 個別作業療法(感覚統合療法)



児童期

- グループ作業療法
- 学習支援クラス
- 各種検査の実施



効果研究 & 学会発表



きのう どうぶつえんへ いきま
した。おかあさんと おねえちゃ
んと いきました。

はじめに、ぞうを みました。つ
ぎに、ライオンを みました。お
おかみの めが くるく ひかって
いました。

最後に、ペンギンを みました。
ペンギンは みずの なかに ジャン
プしました。わたしは びっくり
しました。

TIME
65秒

感覚統合療法





きのう どうぶつえんへ いきま
した。おかあさんと おねえちゃ
んと いきました。

はじめに、ぞうを みました。つ
ぎに、ライオンを みました。お
おかみの めが くるく ひかって
いました。

最後に、ペンギンを みました。
ペンギンは みずの なかに ジャン
プしました。わたしは びっくり
しました。

TIME
44秒

ハッピーエンド??

限局性学習症

-学校は週に2回(3・4限のみ)登校

作業療法終了後の2学期
「頑張って学校に行く！！」

数週間後・・・

「やっぱり学校しんどいな」

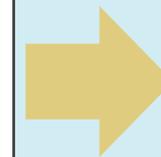
前職での経験

軽度知的発達の子のCくん

- 支援級に在籍
- 自分のペースで
- 妖怪や卓球で広がる生活



能力の高さ ≠ 幸せ
自分らしい生活 = 幸せ



生活環境への
働きかけ



自閉スペクトラムの子のEくん

- 通常の学級に在籍
- みんなと同じように
- 合わせることで精いっぱい

プレイルームの中の作業療法だけでは足りない

地域に出よう！

作業療法士だけでもできない

「子育ての縁を豊かに」



作業療法とは

作業療法とは

作業療法は、人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行われる、作業に焦点を当てた治療、指導、援助である。作業とは、対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為を指す。

(註釈)

- ・作業療法は「人は作業を通して健康や幸福になる」という基本理念と学術的根拠に基づいて行われる。
- ・作業療法の対象となる人々とは、身体、精神、発達、高齢期の障害や、環境への不適應により、日々の作業に困難が生じている、またはそれが予測される人や集団を指す。
- ・作業には、日常生活活動、家事、仕事、趣味、遊び、対人交流、休養など、人が営む生活行為と、それを行うのに必要な心身の活動が含まれる。
- ・作業には、人々ができるようにしたいこと、できる必要があること、できることが期待されていることなど、個別的な目的や価値が含まれる。
- ・作業に焦点を当てた実践には、心身機能の回復、維持、あるいは低下を予防する手段としての作業の利用と、その作業自体を練習し、できるようにしていくという目的としての作業の利用、およびこれらを達成するための環境への働きかけが含まれる。

2018年5月26日 定時社員総会にて承認（日本作業療法士協会）

カナダモデルでは

作業の可能化

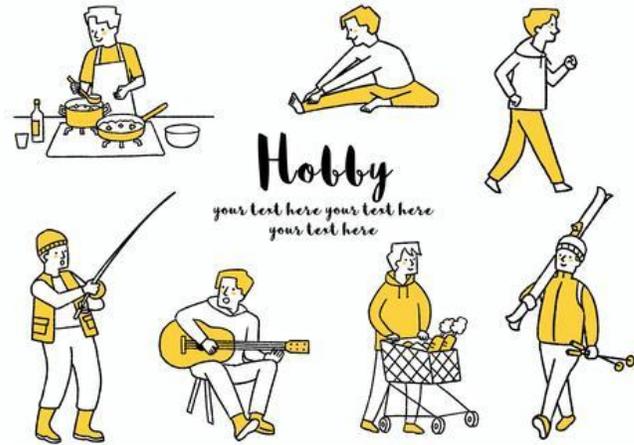


Hobby

your text here your text here
your text here



ひとは作業を通じて健康になる



- ✓ 思い通りできたとき
どんな気持ちになりますか？
- ✓ 上手くいかなかったとき
どんな気持ちになりますか？
- ✓ できなくなった時
周りの人とのつながりはどう
なりますか？

作業がうまくいかないと・・・

したい

する必要のある

することを期待されている

作業

役割



その人らしい社会参加が阻害

子どもの場合



- 活動への苦手意識
- クラスへの不参加
- 園や学校への行き渋り
- 小学校入学への不安

そんな時は作業療法の出番！

したい

する必要のある

することを期待されている

作業

役割



その人らしさ



ある界限では・・・

「できる」をデザインするお仕事

なんて・・・



えんりっちご紹介

CONCEPT

～ 子育ての縁を豊かに ～

1. 根拠のある発達支援

専門的な知識やスタッフによる支援の提供

2. 家族支援の充実

保護者も一緒に通所し、子どもの特性の共有を図ったり、育児の相談援助を行ったり、保護者会などを開催

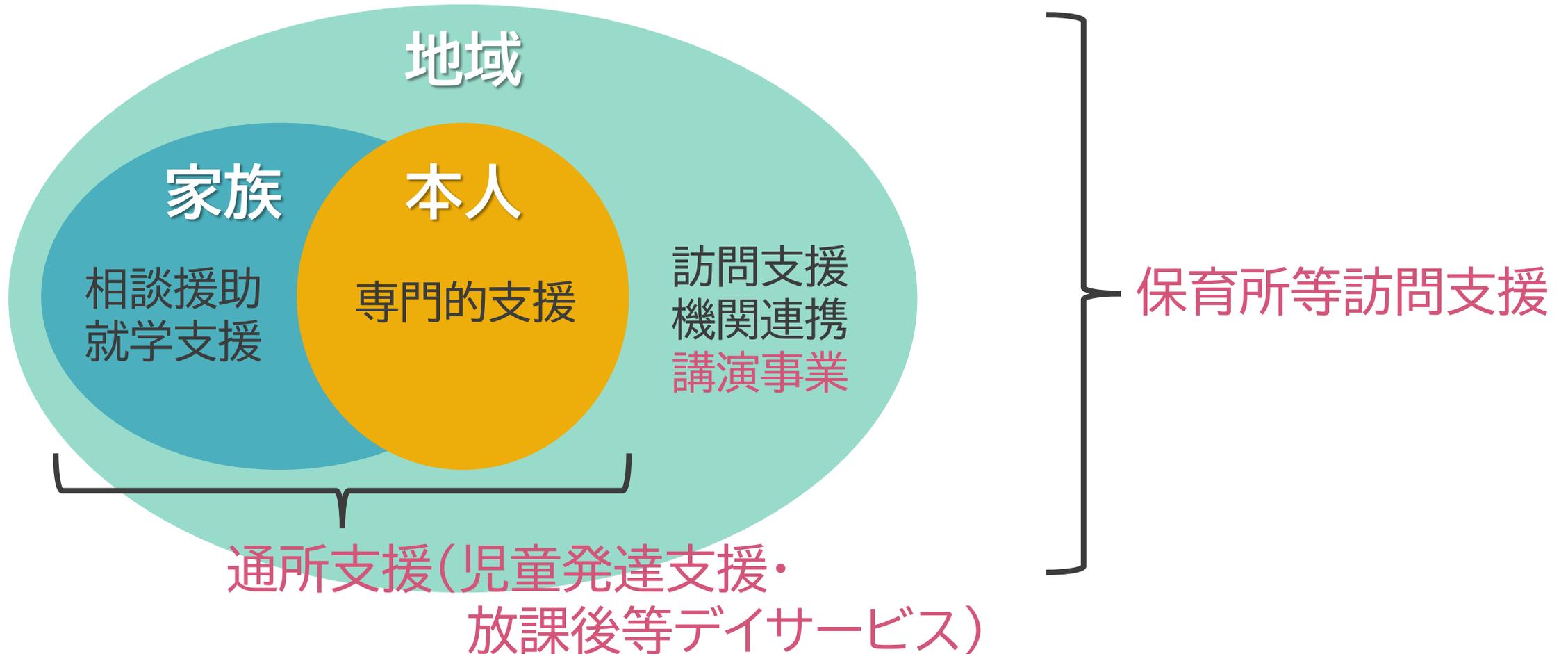
3. 早期療育

発達の土台作り & 環境の変化の大きい就学までをきっちり支援

4. 保育所等訪問

訪問支援により生活上の困りの解決、地域での子育てチーム作り

児童発達支援ガイドライン(2024年)にも



児童発達支援・放課後等デイサービス

A) 個別療育

- ・マンツーマン
- ・お子さん個人の課題に焦点

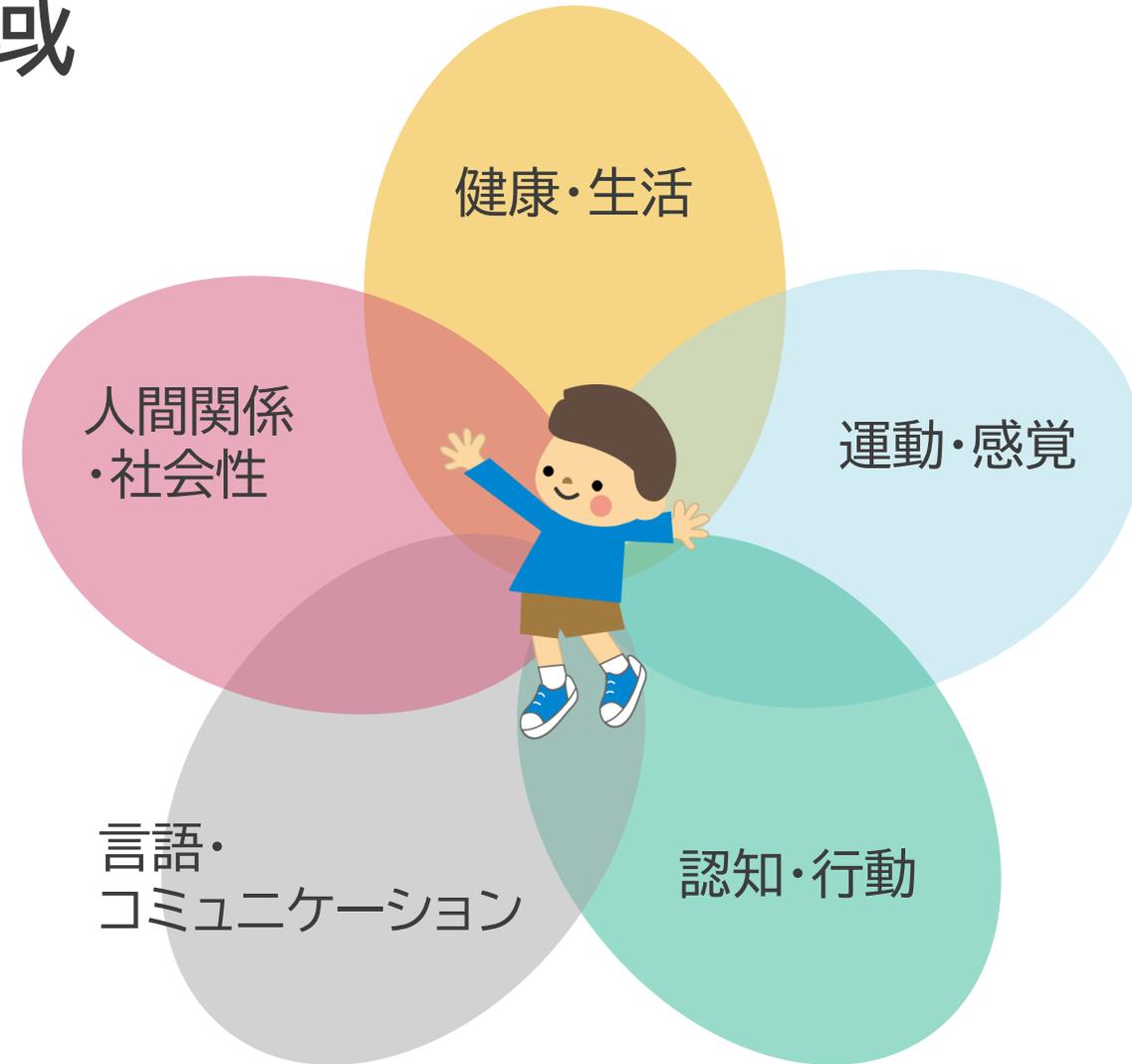
B) 小集団療育

- ・小グループ(5人)
- ・集団行動やお友達関係に焦点



本人支援で重要な5領域

- 「本人支援」の大きな目標は、障害のあるこどもが、**将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにする**ものである。
- 事業所等で行われる「本人支援」は、**家庭や地域社会での生活に活かしていく**ために行われるものであり、保育所等に引き継がれていくものである。
- 「本人支援」は、障害のあるこどもの発達の側面から、「**健康・生活**」、「**運動・感覚**」、「**認知・行動**」、「**言語・コミュニケーション**」、「**人間関係・社会性**」の5領域にまとめられる
- これらの領域の支援内容は、**お互いに関連して**成り立っており、重なる部分もある。



健康・生活について



支援内容

- 健康状態の維持
- 生活習慣や生活リズムの形成
- 生活に必要な基本的技能の獲得
 - ① 食事
 - ② 着替え
 - ③ 移動
 - ④ トイレ
 - ⑤ 入浴
- 構造化などによる生活環境の調整

【健康状態の維持】 【生活習慣や生活リズムの形成】

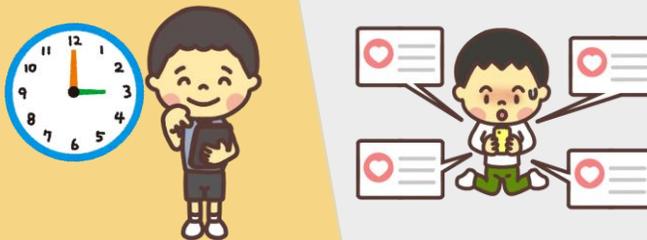
生活習慣や生活リズムの形成

健康



体調管理

自律



セルフコントロール

情緒



情緒の安定

【生活に必要な基本的技能の獲得】

身の回りのことの自立



自信向上
生活圏の拡がり(学校、レジャーなど)



食事



睡眠



排泄



入浴



更衣



移動

人間関係
社会性

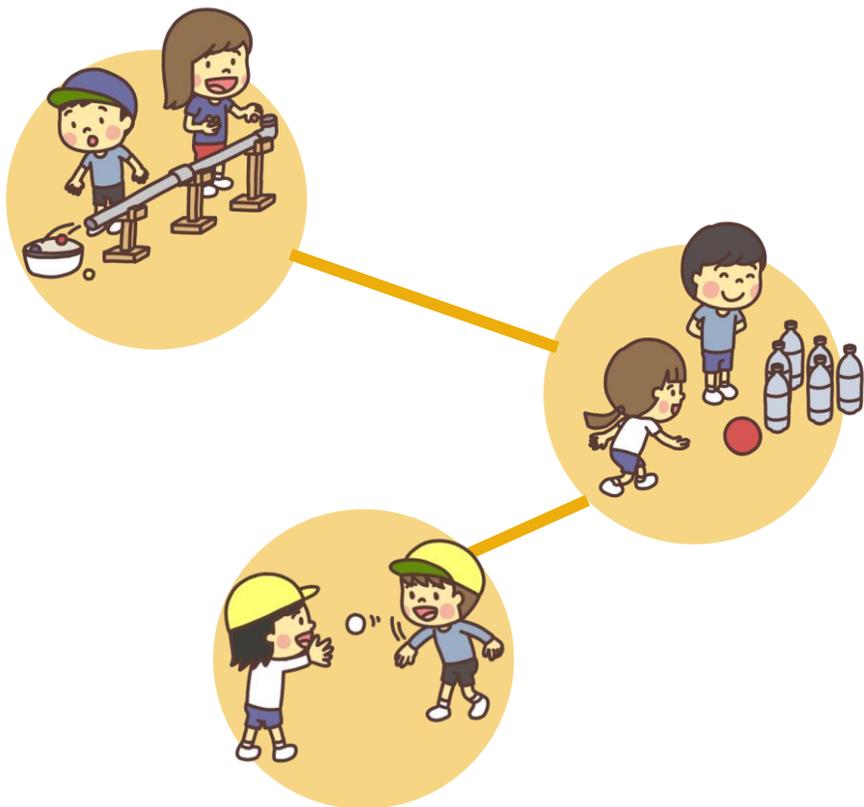
言語
コミュニケーション

認知
行動

運動
感覚

【構造化等による生活環境の調整】

発達年齢に合わせた
豊かな遊び環境



発達特性に合わせた
わかりやすい環境

ての あらいかた

じゆんび するもの	すいどう	せっけん	はんかち
1			
2			
3			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

構造化



視覚支援

ちよつと一息

えんりっちスポーツ

EnRich Sports

療育施設が運営する運動塾

運動が
苦手な子も

運動×脳トレで
「できる!」が増えて
運動が好きになる

生徒
募集

スタート応援

入会無料キャンペーン!

& Tシャツ
プレゼント

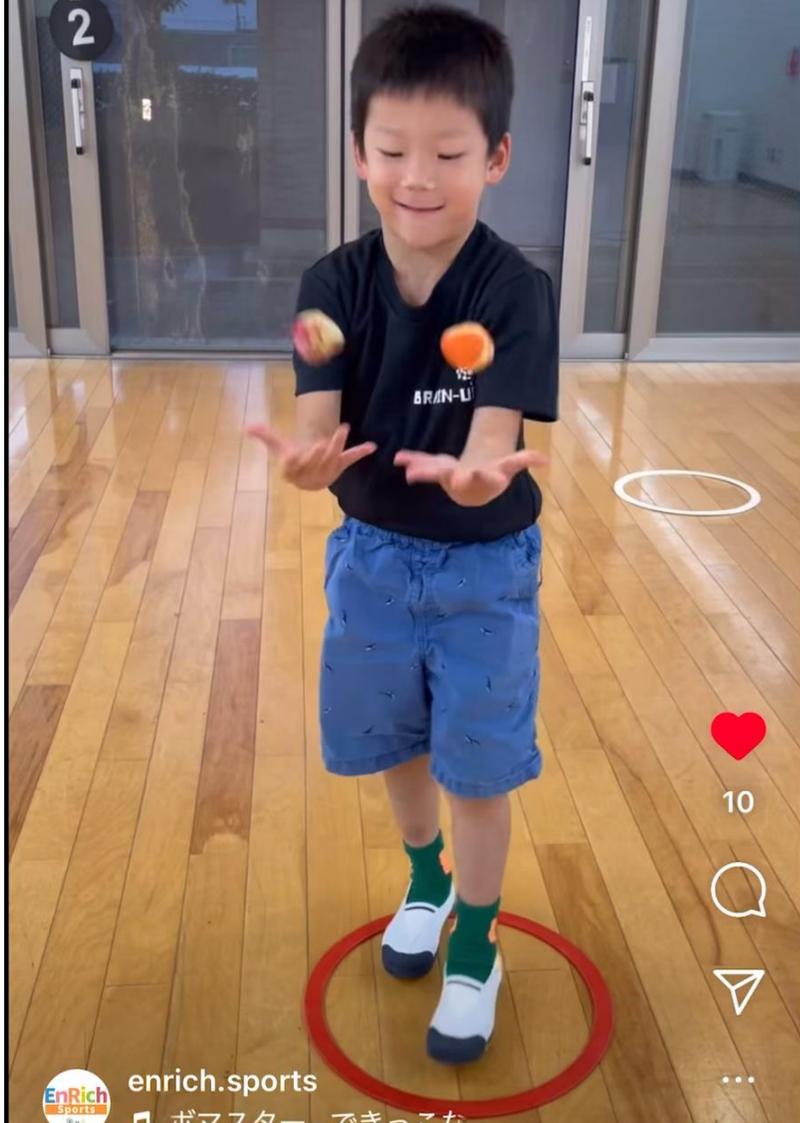
15:49



リール



2



10



enrich.sports

ボマスター・できっこな

2024年ありがとうございました...



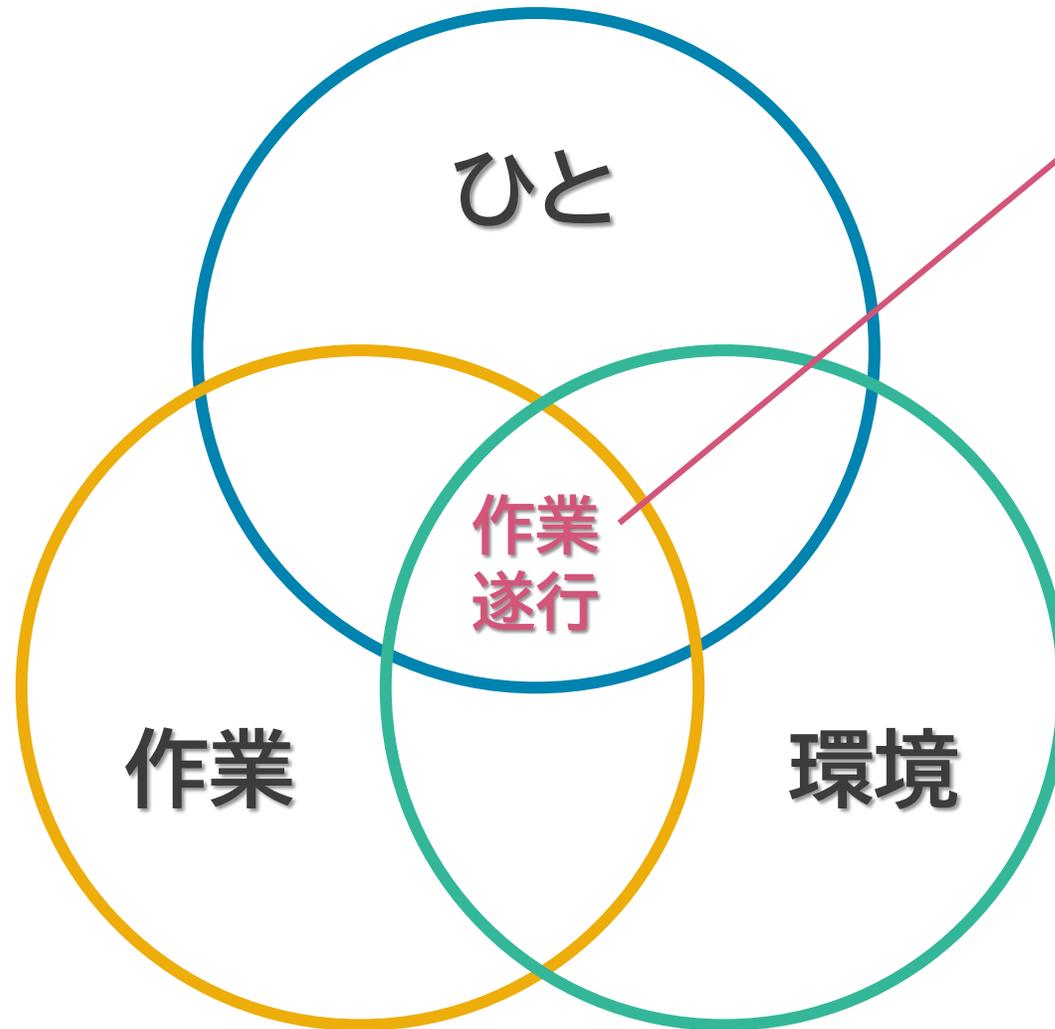
本日のテーマは

その人らしい育ちを支援する 作業療法

～ えんりっちでの取り組みを通じて ～

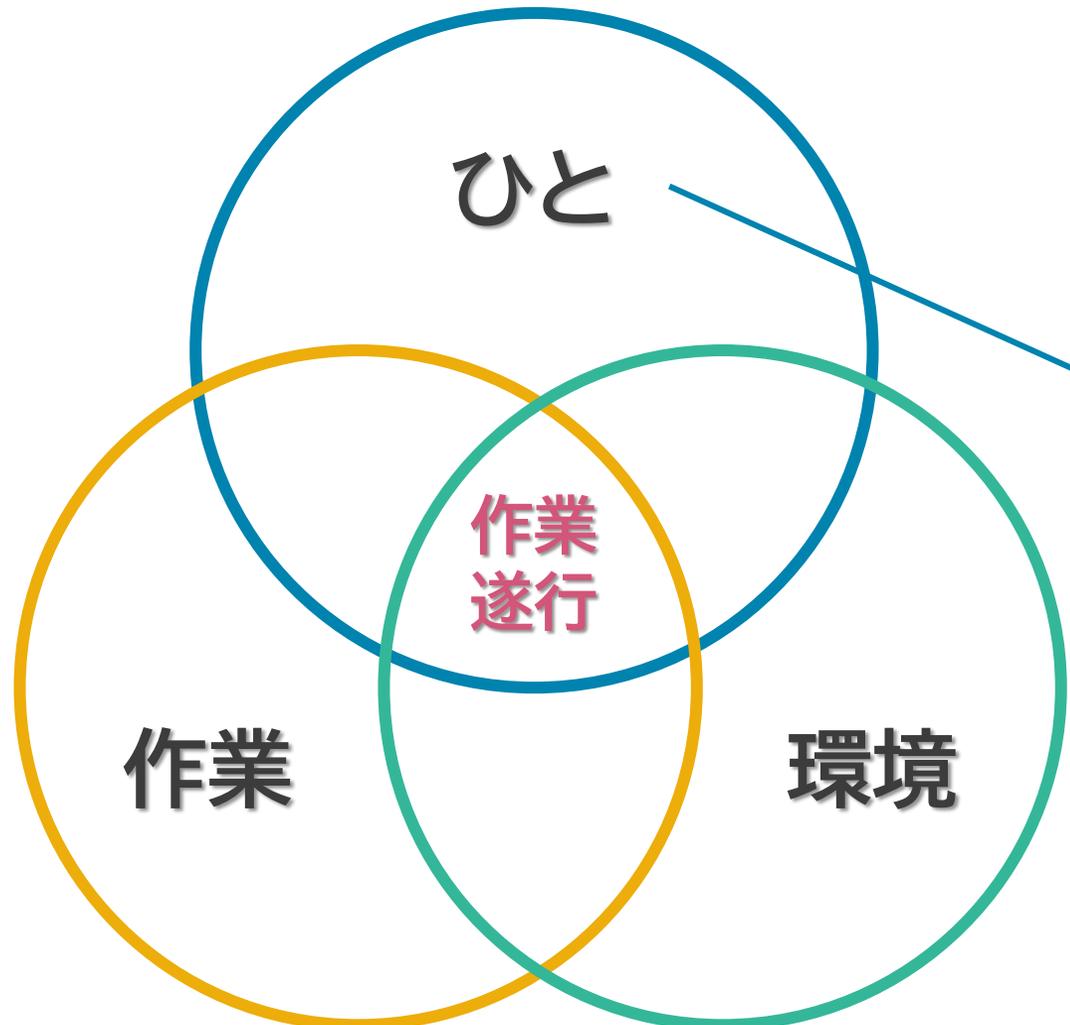
作業療法の視点の1つをご紹介します

P-E-Oモデル



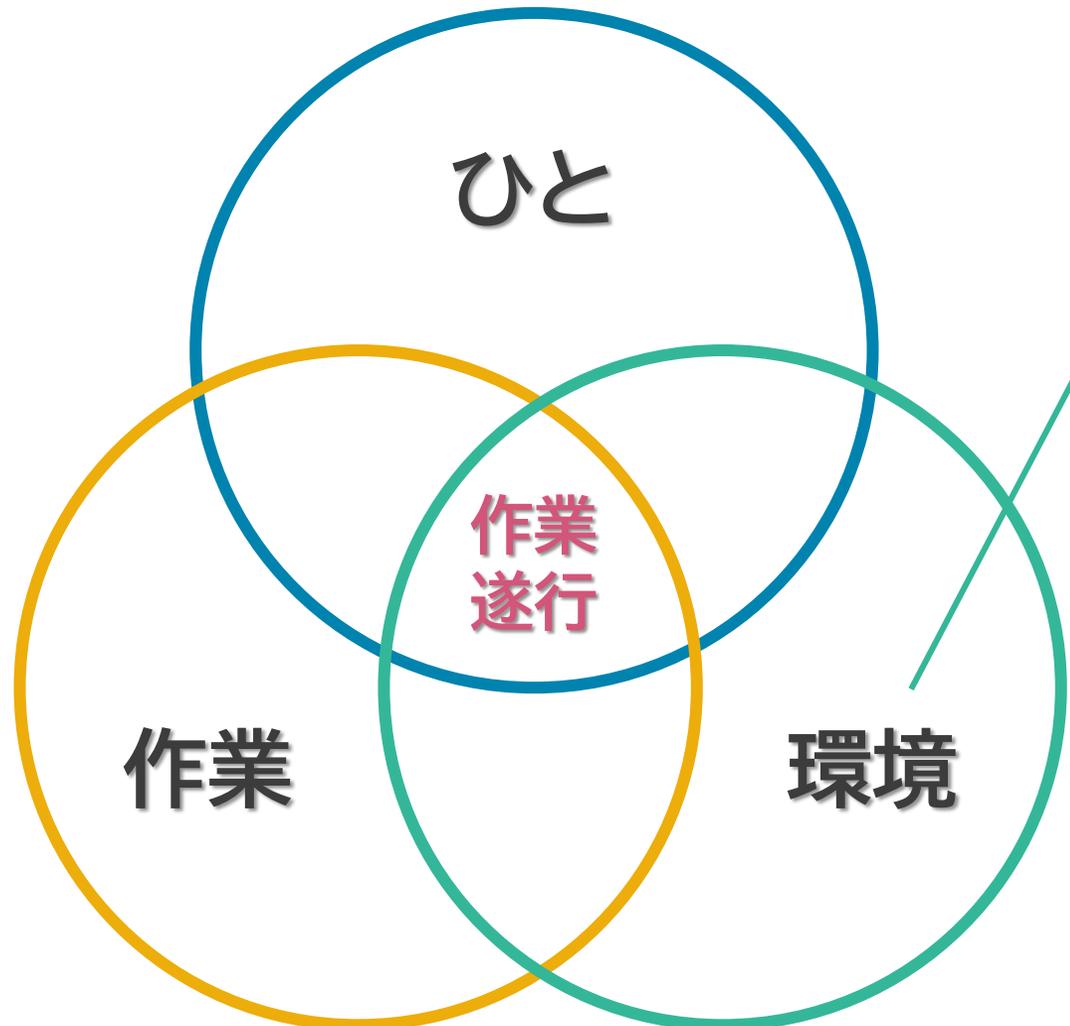
座ってお話を
を聞く

作業療法の視点の1つをご紹介します



- 姿勢を保つ力
- 感覚的な欲求が強くない
- ことばを理解する力
- 注意を一つに絞る力
- お話を記憶する力
- 行動を抑制する力

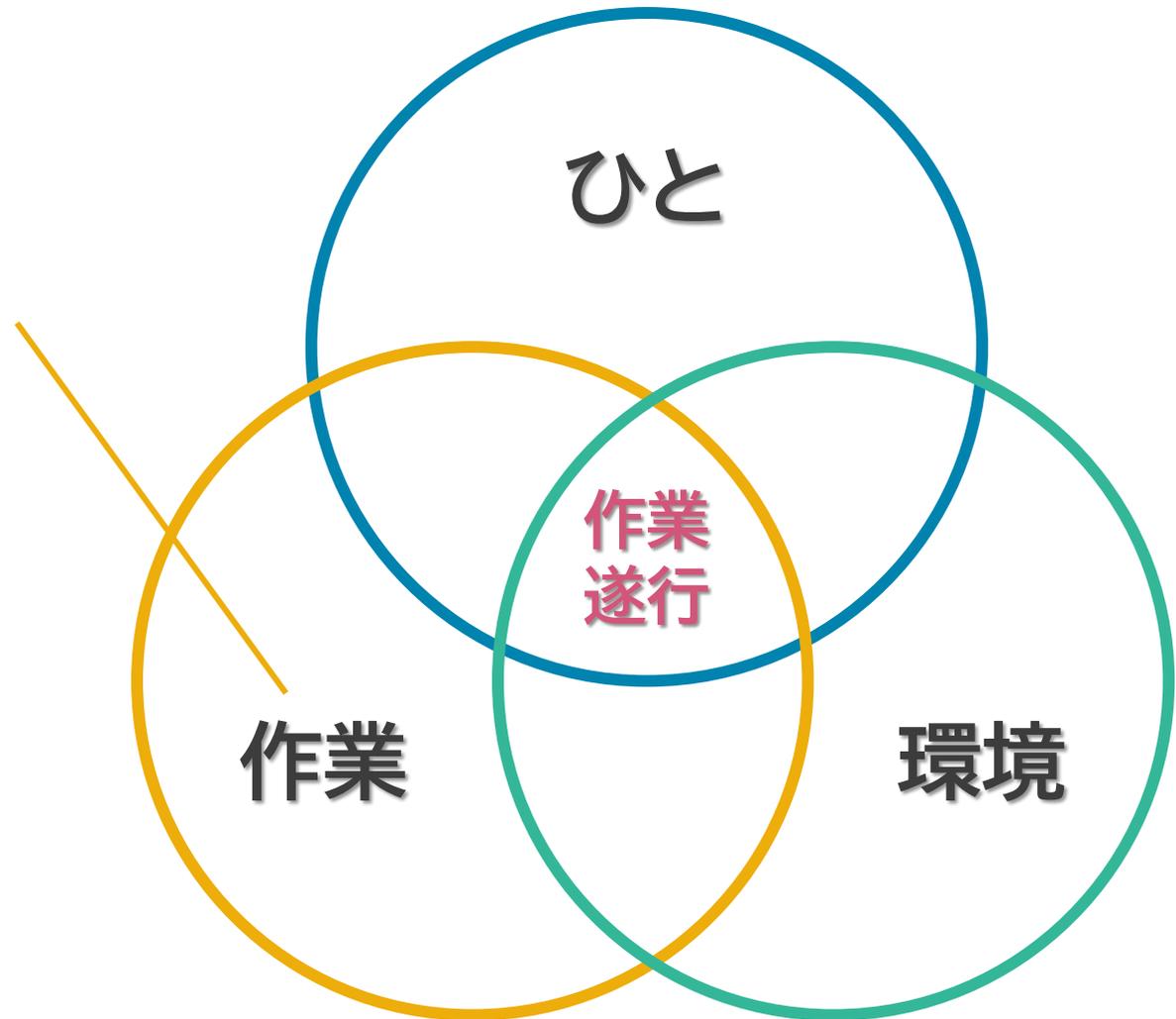
作業療法の視点の1つをご紹介します



- 体の大きさに合った椅子
- 整理整頓された教室
- 落ち着いたクラスメート
- お話上手な先生

作業療法の視点の1つをご紹介します

- 疲れていない時間帯
- 興味のある内容
- クラスメイトとともに一斉指示
- 話の長さ
- 視覚的な情報がある



本人支援

グループ療育



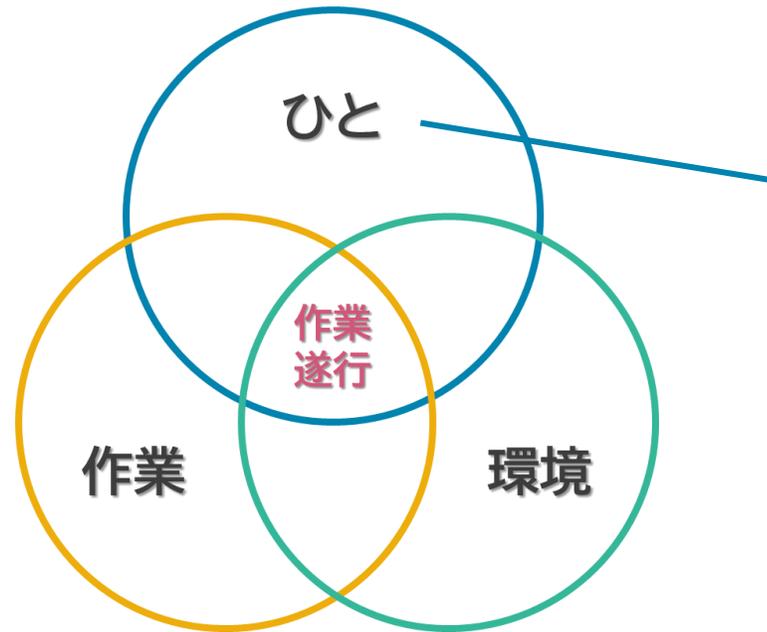
マイペースな いつきくん(年中)

- 朝の集まりやダンスが苦手ないつきくん
- 保育園では、離れた場所で寝転がってみんなの様子を見ています
- クラスのお友達と関わることも不安で一人で遊ぶことが多い

みんなと一緒に遊べるようになってほしい
集団での活動を楽しめるようになってほしい

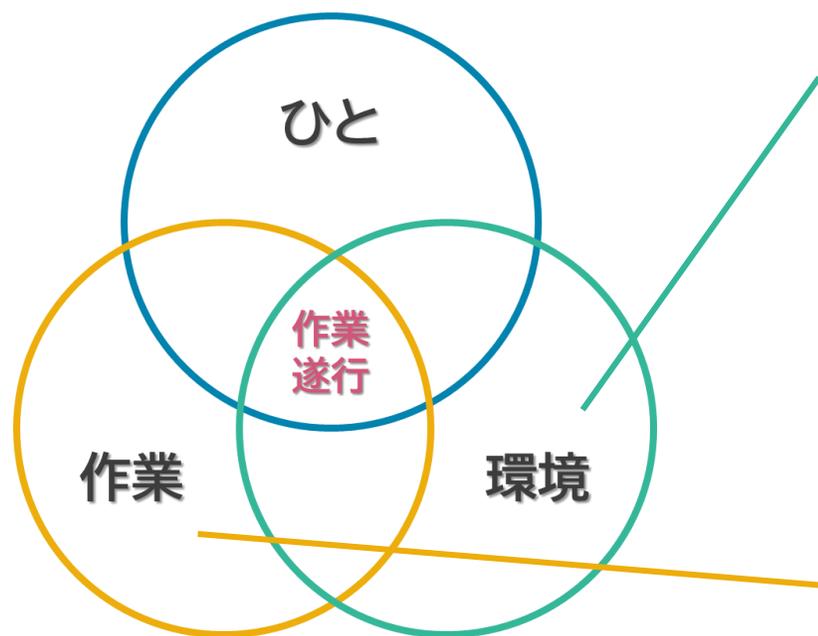


みんなと一緒に活動することが難しい



- 人との関りに不安感
- できないと思うと泣いてしまう
- 単語で話すことが多い
- 先のことの見通しがつきにくい
- 姿勢を保つことが苦手
- 道具や遊具に合わせて体を動かすのが苦手

みんなと一緒に活動することが難しい



- お友達の会話や先生からの指示など言葉での情報が多い
- 先生1人 対 子ども20人
- 自分の思い通りにならないクラスメート

- 工程が多く、複雑
- できるか不安な活動
- クラスメートが見ている中でおこなう
- わからないことは自分から聞く必要がある

療育での支援

POINT

視覚支援で「できた」「わかった」を集団の中で経験する

○ 支援の例



身支度の手順表



スケジュール表



タイムタイマー

○ 支援の例



ワンポイント絵カード

今求めている行動を
端的に、視覚的に伝える

制作:リス

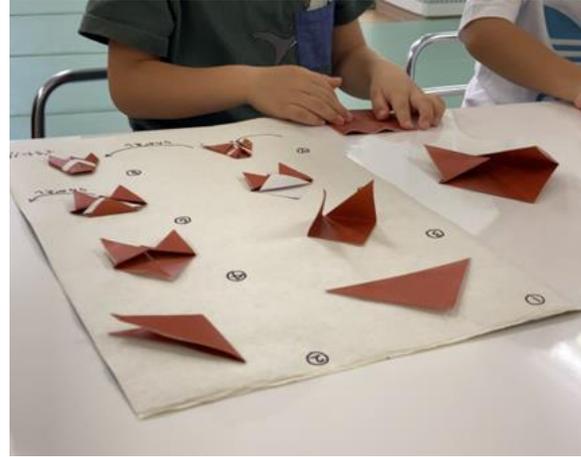


工程ごとに材料・道具を準備
説明も1工程ごとに端的に

「みんなとできた」を重ねる



共同制作：紅葉



おりがみ



お月見団子



ゆらゆら遊び



最近の様子

○ 保育園

- 仲の良いお友達ができ、一緒に遊ぶことが増えた
- 朝のリズム体操以外は、集団活動に参加している

○ 療育

- 衝動的な離席が減り、活動の切り替えがスムーズになった
- 途中であきらめて泣くことがなくなった
- 制作など独創的な作品に仕上がるものが少なくなった

本人支援

個別支援



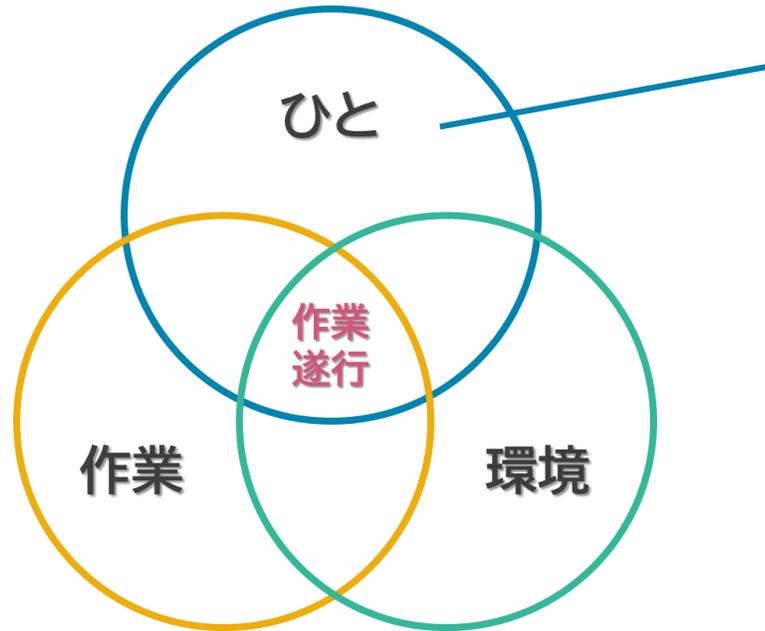
スプーンが苦手な てっぺいくん(年中)

- 園庭や公園で走り回って遊ぶのが大好きなてっぺい君
- でも、指先を使うことが苦手で、すぐに「やって」と…
- 鉛筆やハサミだけでなく、スプーンやボタンなど身の回りのことにも影響が…

指先の使い方が上手になってほしいな
自分のことが自分でできて自信をつけて欲しい

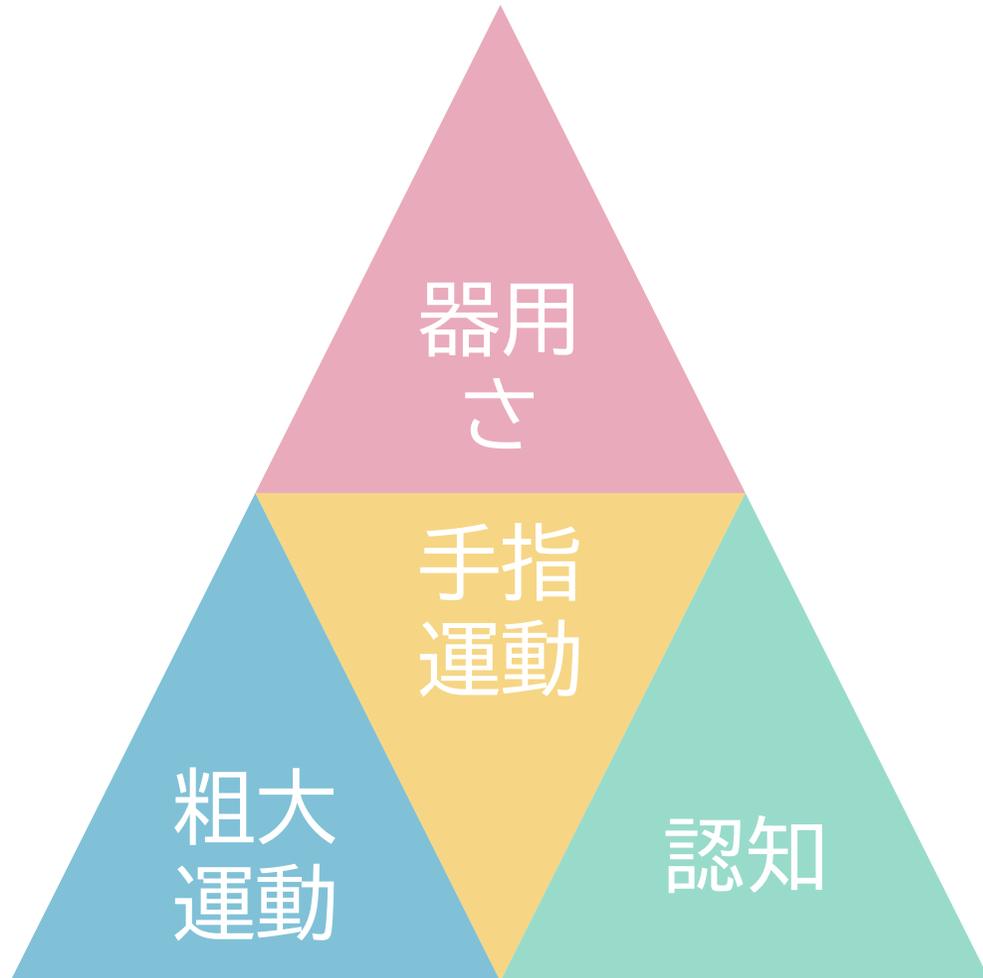


手指の使い方が不器用



手先の使い方が不器用

手指運動の発達について



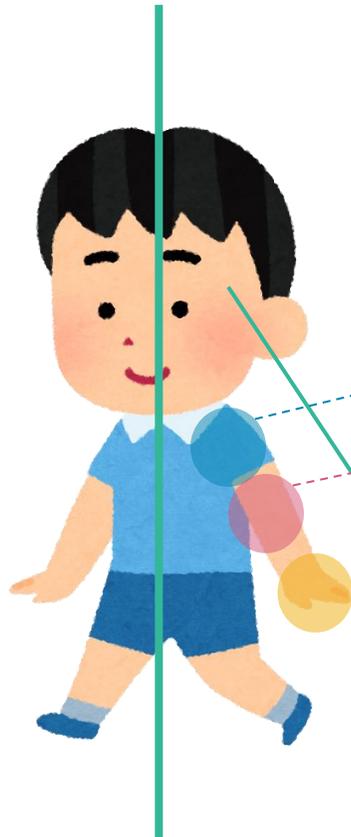
幼児画の発達段階表

描線による遊び	1歳12歳半ころ 描線期 なぐりがき、乱画					
描線とイメージの結びつき	2歳13歳ころ 象徴期 意味づけ期		ハトポツポ	雨ふり	電車	円をならべる遊び
円と十字、放射の組み立て(バランス図形)	前図式期(前半、円の時期、後半カタログ期) 3歳ころ14・5歳	同心円 マンダラ 太陽図形 頭足人 うさぎ	包む図形のなかま ママ マンダラのなかま 太陽型のなかま 虫 頭足人のなかま うさぎ	お皿とキャンデー ママ オッパイ ママ おいも ネコ	記号の組み立て 基本図形による図	
画面全体の組み立て	4・5歳17・8歳 (覚えがきの時期)					

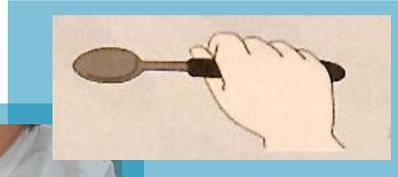
【注】矢印は人物表現の発達過程を示す

姿勢と上肢の分離・協調性

体幹の安定



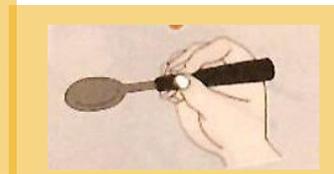
肩～肘



肘～手首

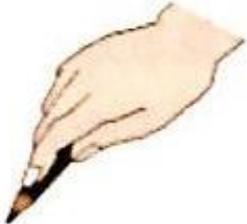
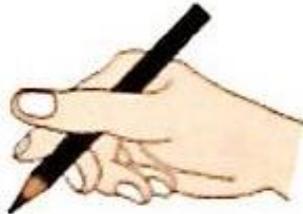
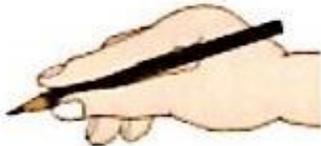
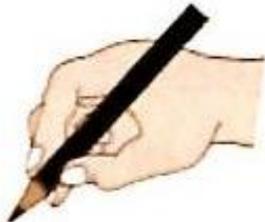
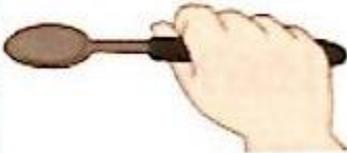
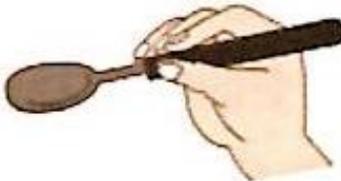
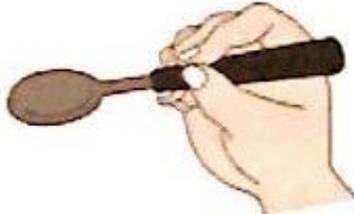


指先



抹消へ

握りの発達

第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
手掌回内握り 手掌回外握り	手指 回内握り	側方つまみ	静的三指握り	動的三指握り
 <p>手掌回内握り 手掌回外握り</p>				
				

てっぺい君のスプーンの持ち方



さて、どれでしょう？

①



②



③



④



⑤



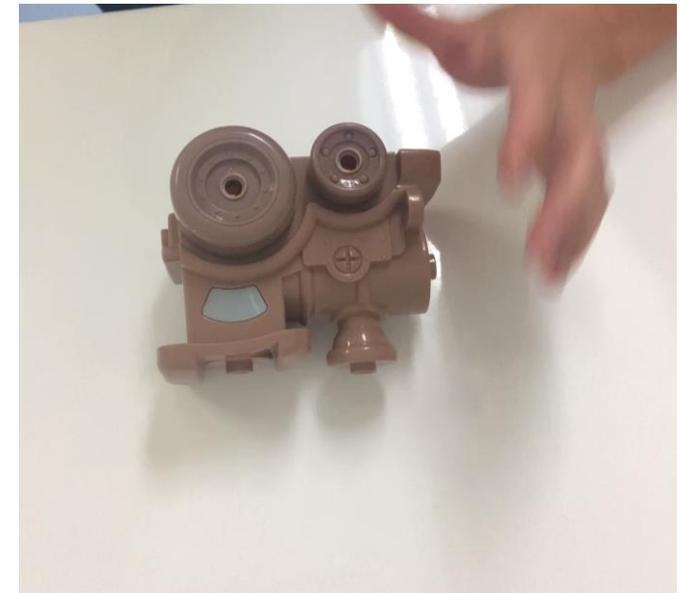
療育での支援

POINT

①指先でつまむ経験を増やす ②体幹の安定性を増す

○ 支援の例

手の中にスキルサイドがあることに気づき、一貫して親指－人差し指－中指を使うようになる



○ 支援の例



掌より大きなものをつかむ

指先まで力を入れる練習
になる



肩甲骨から支える粗大運動

指先の操作の土台となる
肩甲帯の支える力UP

地域支援

保育所等訪問支援



給食の完食が難しい ミクちゃん(年少)

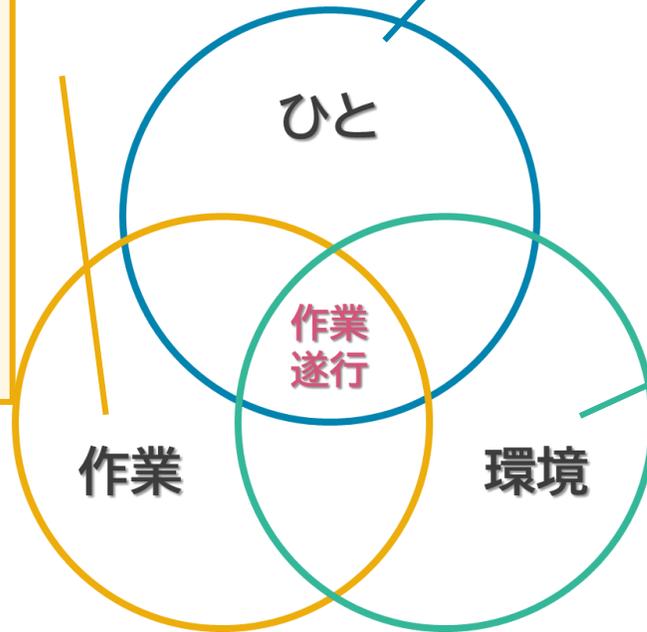
- 一人でいると機嫌がよいが、思い通りにならないと癪癪をおこしてしまうミクちゃん
- コマが好きで回してはずっと眺めていたり、その他の時間は走り回っていることが多い
- 給食の時間も落ち着かず、先生が促してもなかなか給食が進みません

お友達との関りも増えて欲しいけど、
まずは健康面が心配、給食を食べられるように



給食が完食できない

- 好きなメニューもあるし嫌いなメニューもある
- みんなで一緒に食べる
- お腹がすく時間
- 自分で食べる



- 動きの感覚を求めやすい
- 視覚刺激によって動きやすい
- 他児に興味がある
- 好き嫌いが多い
- 手遊び歌が好き

- 20人程が一斉に食べる
- 同じ机には6人
- 先生は子ども達に常に声掛けしている

パーテーションしてみましようか！

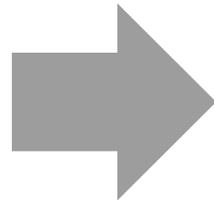
POINT

①他の子の動きが目に入らない ②先生は見える高さ

環境調整



イメージ



- 他の子の動きが目に入らなくなり、また、自分の給食やエリアが明確になり、食事に集中できるようになった
- 支援員の考えとしては「先生の手遊び歌などは好き、次の行動への指示に気づけるように・・・」

意思表示が難しい ミライちゃん(小2)

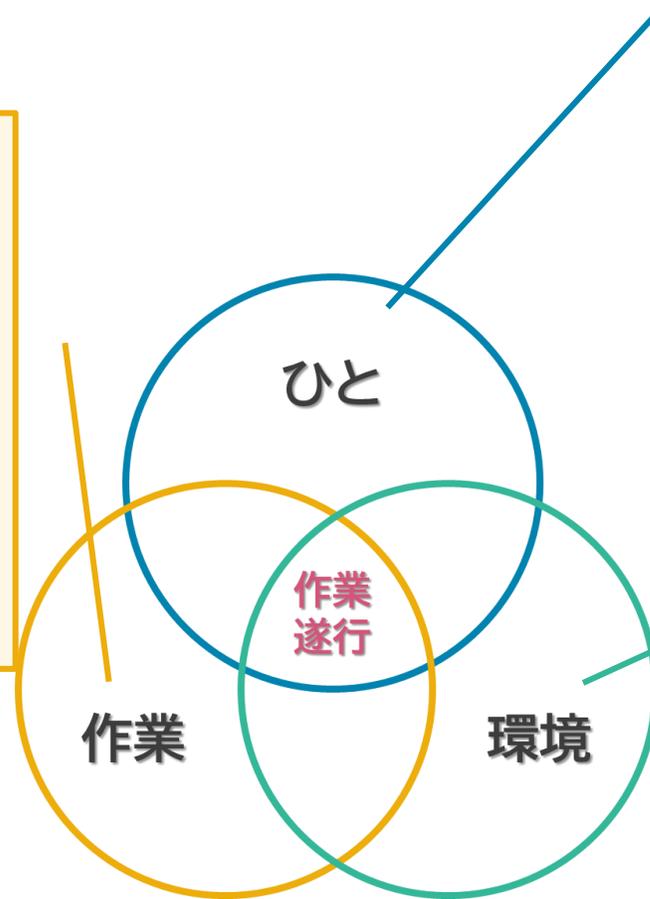
- 人前で声を出すのが難しいミライちゃん
- それ以外にも変化や新しいこともすごく不安、学校は変化やイレギュラーの連続で、怖いこと不安なこともたくさん
- でも学校は楽しいこともある、行きたいという気持ちも強い
- 困っていることが伝わらず、本人も先生も困っている…

ミライちゃんが安心できるようにしてあげたいけど
何に困っているのかわからない
私には言ってくれない…信用されてない？



意思表示が難しい

- うなずきや首振りで Yes/No を答える
- 基本的には先生からの問いかけに返事する
- 返事しないこともある



- 見通しのつかないことが苦手
- 人前で言葉を発することが難しい
- クラスメートは好き

- 30人学級で担任は一人
- 個別の配慮はあるが、進度は全員一緒
- 基本的にみんな言葉でコミュニケーションしている

作戦会議しましょうか！

POINT

担任の先生から発案！ みんなで決めた作戦を実行

作業の形の変更



イメージ

- 本人も使ってみると「まあいいかも」
- 少しずつ使い方が広がっている
- なんと自分で改造「ホームボタン」
- 押すと「お家に帰りたい」の意味(緊急事態)
- どこでしんどかったか、なにがしんどかったかつかみやすくなってきた

作業療法では「そのひとらしさ」が重要

したい

する必要のある

することを期待されている

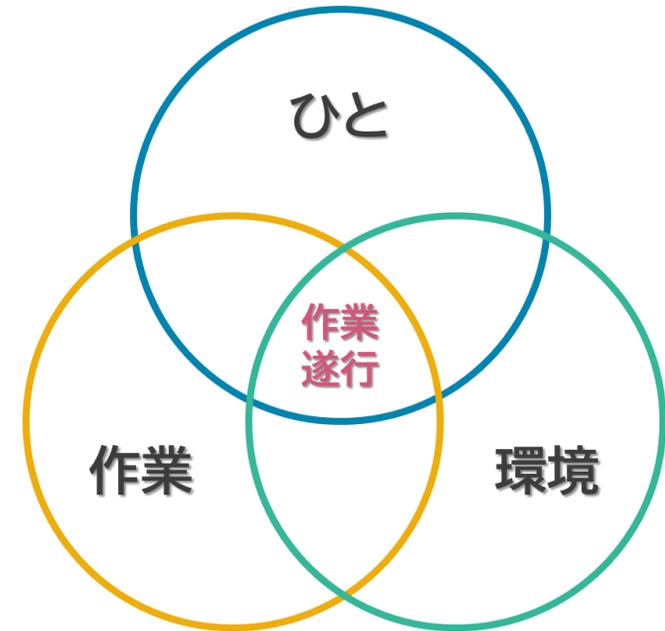
作業

役割



その人らしさの危機！！

そんなとき作業療法は



なんで難しいかの分析が得意

ある界限では・・・

「できる」をデザインするお仕事

なんて・・・



作業療法士は

結構、相談されるのが好き

結構、ひとの役に立つのが好き

きっとお役に立ちますよ

地域の皆様

おひとつどうぞ！

